

「おいしい。おかわり」と、
少しでも元気になるように。

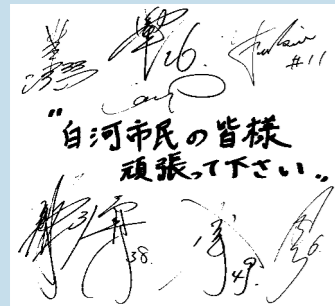
横町町内会



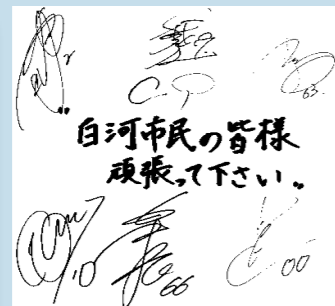
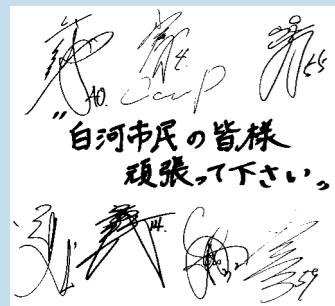
「おいしい。おかわり」と豚汁に満面の笑顔。中央中の避難者の皆さんに対し、3月20日から26日まで汁物を届けたのは、横町町内会の皆さん。鈴木孝枝さん（明戸）は「おにぎりが冷たかったので、温かい汁物は大変喜ばれました。少しでも元気になってほしい」と話します。町内会特製の元気の素は避難者の気持ちを勇気づけます。

※多くの町内会の皆さんに、炊き出しなど様々な協力をいただきました。

□市民の皆さんへ。応援メッセージが届く!!



広島東洋カープの選手の皆さんから、白河の皆さんにメッセージが届きました。



困っている人に対して、当たり前のことをしてだけです。

大谷浩男さん（本町）



断水となった3月11日。12日にいち早く市民に水を提供したのが、大谷忠吉本店（白陽）の大谷浩男さん。「地震当日は福島市に足止めになりました。その夜、断水している状況を知り、皆さんが給水できるように準備を進めました。水は白河の財産。特別なことは何もしていません」。清らかな地下水を今でも多くの方がくみにきています。

同様のボランティアしていただいた皆さん

- ◎くまがいり灸院 熊谷 博さん
- ◎リンパマッサージ アスティ癒の刻店 穂積 聡さん
- ◎バリ式エステグリース 小柳美和子さん
- ◎和治療室 中川達也さん
- ◎ココロ整骨院 壇崎翔子さん
- ◎野の花治療院 薄井 勉さん
- ◎白河美容師会 阿部信子さん

同様のご協力をいただいた皆さん（給水所）

- ◎有すずきクリーニング
- ◎千駒酒造
- ◎ホテルサンルート白河
- ◎宮田幸一さん（昭和町）
- ◎サイゼリア福島工場
- ◎白河国際カントリークラブ

ここでは、姉妹都市フランス・コンピエーニュ市より届いたメッセージをご紹介します。

親愛なる鈴木市長・そして友人へ
大災害に対して、私たちはできるかぎりの支援をしたいと考えています。白河市、そして日本は、悲劇的な犠牲者となってしまいました。我々は、共に悲しみ、そして、将来へ進む気持ちを共に共有しましょう。我々は、あなたに心からの友好を贈ります。

フィリップマリーニ市長に代わって、
アリエル副市長より

人の喜ぶ顔が本当に嬉しいです。ただ、それだけです。

佐藤幸雄さん（中田）



避難場所となった中央体育館にくつろぎの表情があふれました。平和堂の佐藤幸雄さんが避難者の皆さんに対してマッサージをスタートさせたのが3月17日。「避難者の皆さんに対し体を少しでも癒してあげたい。皆さんの喜ぶ顔を見ると、またここに来てしまうんです」と笑います。温かい手は、緊張した心をとかしていきます。

今、できることは、市民の皆さんに
応援メッセージを送ることです。

芝澤 淳さん（会津町）



市役所正面玄関に掲げられた「がんばろう しらかわ!」のメッセージポスター（表紙）。(株)シバの芝澤淳さんが作成し、市役所・各庁舎に贈ったものです。「大災害に対して、自分が何ができるかと考えたとき、今、できるのは多くの方に対して、応援メッセージを贈ることでした」。このメッセージに多くの市民が足を止め、力強く一步を踏み出しています。

善意の気持ち、市民に届け！
市民に笑顔の花を。

大地震の被害に対して、多くのボランティアが市民のために動いてくれました。緊張感のある日々の中でも、被災者に一時の笑顔が戻っていました。ここでは、ボランティアをはじめ、市民のために行動していた方にお話を伺ってみました。

